

あんしん生活サポート事業研修会 開催要綱

テーマ：日頃からの地域の見守り、助け合いの大切さについて ～いざという時は、やっぱり地域の助け合いに救われる～

目的

日頃から自分たちが住んでいる町内の住民に関心をもつことで、見守りの意識が高まり、つながりを築くきっかけとなることを、再確認できる研修会にしたいと思います。

また、見守り、助け合いはご近所であいさつが交わされたり、ちょっとしたことを気軽に頼みあえる関係を築くことの大切さを、参加頂いた皆さんに伝わるよう努めたいと思います。

日時 平成31年3月7日（木） 13:30～15:30

場所 苫小牧市民活動センター 多目的ホール

主催 苫小牧市社会福祉協議会

共催 苫小牧市・苫小牧市町内会連合会

対象者 市内83町内会、苫小牧市にお住まいの方

定員 40名

内容

今回の研修会では、現在市内で取り組まれている「つながり、支え合い、見守り」の活動を紹介しながら、日頃からの地域のご近所つながりや見守りの意識が、いざという時の助け合い、支え合いの活動につながることを講話や支え合い、助け合いを身近に感じてもらえるようカードゲームを用いて、楽しみながら見守り、助け合いの意識が高まる研修会にしたいと思います。

講話

- ・地域における見守り活動について紹介
 - ★今年度の活動を振り返り報告
 - ★昨年震災時の地域支え合いの動きとして事例を紹介
- ・見守るって？ 苫社協版の紹介
 - ★見守り活動についての冊子を作成して配付いたします。
 - ★冊子の内容に添い見守って？どんなことなのかを紹介します。

グループワーク

- ・助け合い体験カードゲーム
 - ※5～10名程度のグループに分かれて、カードゲームを行います。座って行なえる簡単なゲームです。

プログラム

13:00	13:30	14:15	15:30	
受付	開会	・地域における見守り活動について紹介 ・見守るって？苫社協版の紹介	・助け合い体験カードゲーム ご近所での助け合いをゲーム感覚で楽しく体験します。	閉会